



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

2007.11.14 (No.2480)  
週報 No. 19

第2560地区ガバナー／渡辺敏彦  
会 長／荻根澤 隆雄  
会長エレクト／中村和彦(クラブ奉仕A)  
副 会 長／菊池 渉(クラブ奉仕B)  
幹 事／杉山幸英  
S A A／浅野金治  
会 計／山田富義

例会日／毎週水曜日12:30～  
例会場及び事務局／  
三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内  
例会場／TEL 34-3311  
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp  
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/  
(“はshiftを押しながら“へ”のキーを押してください)

■本日の出席会員数:63名中45名  
■先々週出席率:86.67%

【ゲスト】

・小出和紙 渡部敬三 様

【先週のメイクアップ】

【11.8】三條東RCへ  
・菊池 渉さん、加藤紋次郎さん



「ロータリーは分かちあいの心」  
2007～2008年度国際ロータリーのテーマ



柿

## 会 長 挨拶

荻根澤隆雄 会長



ご挨拶を申し上げます。

いよいよ、地区の大きなイベントでも有ります地区大会が今週末の17、18日の土日の二日間ですが、朱鷺メッセで開催の運びと成ります。出席予定者の方々よりご協力を賜りながら地区大会において第4分区あるいは当クラブの存在感を示したいと存じますので、よろしくお願い申し上げます。

そして地区大会でのマナーに際して渡辺ガバナー並びに実行委員会より、お願いのご案内が来ております。この後の幹事報告の中で紹介がありますので、ご協力の程お願い申し上げます。

さて、9月に行って来ましたベトナムに関しての話を少しさせていただきます。

ベトナムの女性が着ております民族衣装のアオザイですが、真っ白いアオザイを着ているのは女学生と聞きました。バイクの後ろの席で風になびかせながらの姿は大変に綺麗です。

さて、観光客がシルクのアオザイをお土産に買って行かれる方が多くいるとの事ですが、号数あるいは身長・スリーサイズ・体重を押し量って買って行くと大概がNGショッピングとなり、体に合わなくて失望するそうです。体形に失望するのか、服に失望するのか分かりませんが、7箇所或いは15箇所のサイズ測定でも体にマッチしないとの事です。本当に体のラインを綺麗に出すには28箇所位のサイズを必要とし、そのサイズを正しく測定をして注文すれば本人が行かなくてもベストスタイルに仕上がる事は、間違いなさそうです。

そして良いプレゼント品となり喜ばれるそうです。が、問題も有ります。体形の維持、そして何時何処で着るかと言う事、それに28箇所なるサイズを教えてください。仲良き女性がいるかどうか大きな問題になるかと思えます。

矢張りアオザイは現地の小柄でスリムな女性が着ている姿が一番美しいのかも知れません。

その点では日本の和でもあります。着物は多少の体形をカバーしてくれる、いわゆる包み込んでくれる素晴らしい衣装かと感じます。決して呉服屋の松永さんの宣伝では無い事を付け加えて挨拶を終わります。有難うございました。

## 幹事報告

### 杉山幸英 幹事

◎次々週の例会（11月28日）より例会場は信用金庫になり通常になりました。

お間違いのないようお願い致します。

◎11月18日(日)は地区大会です。ご出席の方はAM 8:15市役所前集合・出発ですので、よろしくお願い致します。

◎本日、次年度役員・理事候補者とその選挙について、会員の皆様にお配り致しました。

立候補のご意思のある方は11月28日迄に指名委員会へお申し出下さい。

## ニコニコBOX

### 荻根澤隆雄さん

今日は大変に良い天気です。講話を頂きます渡部ご夫妻、大変にありがとうございます。

新会員の西川様、宜しくお願い致します。

### 杉山幸英さん

西川さんの入会を歓迎致します。

渡部様、卓話ありがとうございます。楽しみにしています。

### 五十嵐昭一さん

伊豆の修善寺に行って来ました。海と山のコントラストがすばらしく、特に雪の富士には久しぶりに感銘しました。

西川さんの入会を歓迎して。

### 小越憲泰さん

先週は樺山さん大変うれしい返事をいただきました。

新入会員の西川さんを歓迎して。

### 斉藤弘文さん

ゴルフ同好会の納会コンペを晴天の中に行う事が出来ました。

### 捧 賢一さん

久しぶりに晴天晩秋の太陽はありがたいですね。

### 熊倉昌平さん

当クラブのゴルフコンペで五十嵐寿一さん優勝、小越さんベスグロ準優勝おめでとうございます。新会員西川さん歓迎。

### 五十嵐寿一さん

11月8日今年最後のRCゴルフコンペでHDに恵まれて優勝させていただきました。

### 西山徳厚さん

三番目の曾孫が今朝生まれました。

### 日戸平太さん

S.B.テーブルに着席しました。

### 船越正夫さん

西川さんを歓迎して、渡部様卓話ありがとうございます。楽しみにしております。

### 樺山 仁さん

渡部さんの卓話を楽しみに。

新入会員の西川さんに期待して。

### 渡辺喜彦さん

御無沙汰です。

本日義弟西川文夫を皆様の仲間に加えていただきました。何卒今後共よろしくお願い致します。

### 山田富義さん

待っていました西川くん、大歓迎します。

### 平原信行さん、松永一義さん、高橋 司さん、

### 佐藤 武さん、石月良典さん

渡部様、卓話ありがとうございます。楽しみにしております。

### 高森章仁さん、佐野勝榮さん、丸山行彦さん

西川さんの入会を歓迎いたします。

### 明田川賢一さん

本日、早退します。すみません。

### 五十嵐 浩さん

都合により早退します。

11月14日分 ￥ 29,000

今年度累計 ￥584,000

## 卓 話

小出和紙 渡部敬三 様



今日皆さんにお話ししようと思っっているのは、人間、いわゆる木の葉を含めて動物、すべて生きているものは片道切符なんです。どんなに偉い先生でも土管の中でずっとけながら暮らしている人でも人生となれば往復切符は無いんです。こういう題でお話ししようかと思っっていますが寄り道が好きなので違う方へ行ったらご容赦願います。

今日まで、色々な人の温情の中で育ててもらいました。ところが、皆様もご承知のことかと思っりますが、この和紙業界も大変な状態であります。原料は自分のところで栽培し、それをまともに使っって紙を作っっているのは飯が食えない状況です。それで廃業に行くか、なんとかの肉のお話ではありませんが、ませこぜにして、そして売出すかという状況です。和紙というのはそもそも、楮か三桠か雁皮が原料と定義付けられています。ところが、つい最近聞いた話でびっくりしたのは、それにパルプを混ぜてもいいという話です。これまでも、混ぜているところがあるとは知っっていたのですが、今の政府は、70%までパルプを混ぜてもいいということだそうです。私はそれでは嘘だと思っしました。こんなことでは、日本が沈没してしまうのではないかと、それが一番の心配です。ところで、新潟県で一番頭に浮かぶのが良寛さんです。あの人の字を私は読めませんが、書きあがったところの墨の光、あれが何であるように仕上がっっているのか、それは、しっかりした土台というか、立派な、真面目な紙に書いているという一言に尽きるわけです。だから、いつも思うのですがデパートなどで、書の展示会のようなものがありますが、まともな紙に書いている人なんて、本当に居るか居ないかです。それだけ、本物を作るといっるのはきついかも知れません。私共も、量産は出来ません。これが本当の日本の昔から言われている「和紙」という言葉ではなく、「生紙：生きている紙」と言っっています。死んでる紙ではないので一千年経ってもぐらつかないという紙を私共では「生紙」と言っっています。そういう大事

なもの今失われつつあります。しかし、一般の人はまだそこに気がついている人は少ないです。私共のほうでは、生きていくためにどうしたらいいのかということで、作家活動に入っっているわけです。



室の左側にある作品ですが、創作和紙と申しまして、紙を漉きながら同時進行でああゆう山並み風景を拵えます。使っっている色は消し炭の色です。うちは紙を漉くときに、薪を使いますので消し炭が沢山出ます。また燃やす木によっても微妙に色が違います。家は紙漉で八代目ですが、伝統を守ることと作家活動の二刀流でやっっております。そこに私が後で字を書き入れたり、また真ん中にあるような銀の切り絵などして、紙はこんながいいんだからねと皆さんに見て頂いておっります。皆様方もお分かりかと思っりますが、真面目な仕事をすればするほど、なかなか売れないのは事実です。ですが、私共は家の前に田圃も畑もありますし、水は山から流れてきますので、まあいいさと和紙業界の最後の砦という意味合いで頑張っっております。

今まで、この作家活動をしながらデパートに居るとき、この仕事をしていて良かったなと思っったことがたっただけありました。それは、年老いたおばあちゃんが「なんか生きていくのが疲れたと思ってきたんだ」というなかで「これを見ていると明日も明後日も耐えられる気がする」と言っって喜んで涙を浮かべて帰っっていかれたおばあちゃんがいらしたときです。全国、北海道から鹿児島まで色々なところにお邪魔しておっりますが、会期中に必ずその様な方々がぼつんぼつんとお見えになります。こういう世の中といっくこともあるのでしょっうが、自殺願望といっくようなものを持った方々が涙をポロポロ流っっていくられる、といっくそれだけでも、私共は作家冥利に尽きると思っっています。今、テレビや新聞で有名な先生もいらっっしゃいます。その先生の作品展もあっち



こっちであります。しかし、そうした中に今まで私共が話してきたようなお客様が何人いらっしゃるのでしょうか。我々は本当に手を抜かずに、一生懸命物を作るということは自分の生き様です。それをはたきこんで真面目に作っていくということです。どこかでちょっと位ならいいさと手を抜いたならば、光を失ったものになってしまう。だから、真心を込めて、人様に何を言われてもいいから、自分なりに精一杯今出来ることをやるということです。過ぎ去った過去には二度と帰れませんので、今ある自分の持ち時間をフル回転して一步一步を歩いていくしかありません。人生は全て片道切符なんです。その中で光れるような、自分が生きていて面白かったなあと思えるようになりたいと、日々暮らしているのが、うちら案山子夫婦です。

私は毎日、朝、目が覚めて「今日も生きていてありがとう」。なんでも生かされていることに「ありがとう」と感謝しています。毎年、紙を宮崎の高千穂神社や伊勢神宮の内宮・外宮に奉納しておりますが、その時にお願い事はないんです。私たちは、こうして御神水を頂いて、紙を漉かせてもらって、その一年前の紙をもってまいりましたと報告を致します。それだけなんです。宮司さんから、「何かお願い事はございませんか？」と聞かれても、夫婦で顔を見合わせ「無いよね」という二人です。私たちはこれ以上何も望むことはないし、生かされていて良かったなと私は思っております。

伊勢の内宮に紙を持って行く度に神楽殿に上げていただいているのですが、自分なんかまだゴミのような人間なんです。こうして大事にしてもらっているという思い、それだけで胸が詰まるような思いでいます。ご存知の方もいらっしゃるでしょうが神楽殿にあがれば、雅楽の演奏があって、巫女さんが大和舞を舞ってくれます。それが、奉納になるのかもしれませんが、さらに我々に対しては、通常お札を売っているところでは売っていない様な、木箱に入った全て整っているのを手渡してもらえというのは、それだけでももったいないような事だと思っています。また帰り際に「又、来年元気な顔でご夫婦揃って来て頂けますか」と言っただけでうちらは精一杯でした。宿題が出されているんです。来年はもっと良い紙を漉いて来いという宿題です。それが、次の一年の生きがいになっているんです。

作品というのは、手で作り上げるものではなく、紙を漉きながら同時進行なんです。白い紙を作る時に、自分が今まで描いてきた山、自分が山の天辺に登り

遠くを見た風景などです。あるお客さんに聞かれたのですが、「この一点の作品を作るにどのくらいかかるの？」と、簡単な話、「おぎゃあと生まれて今このかたこの時間までかかったものが今のこの作品なんだと」言いました。あるときお客さんに「どこの学校をでたんですか？」と聞かれたので、私は「めだかの学校しか出てません。最終学歴は自動車学校です」と答えました。すると「私のことを馬鹿にしているのですか？」といわれたので、そうではないのです。全ての人達、全ての生きている物に対して、ここまで育ててもらったというお札の気持ちが今こうして作品に出来上がっているのが現実です。ある時、「富士山を作ってくれないか」といわれたのですが、私共の住んでいる山からいくら遠くを見ても富士山はみえないから、見えないものを作れといわれても出来ないのです。紙を漉きながら五感で感じたこと、六感で判じたことをはたき出しているだけなので、写真を見て作れないかといわれても無理なんです。だったら、富士山を描いている様々な人がいるだろうから、その人の作品を譲ってもらったらいかがですかという話をしました。だから、心にも無いような作品は作れないというのが現実なんです。

今回、こちらに呼んでいただきありがとうございます。ありがとうございました。



# 第41回 ゴルフ大会



三条RCゴルフ同好会 第41回成績表

順位	氏名	OUT	IN	GROSS	HC	NET	次回HC	順位	氏名	OUT	IN	GROSS	HC	NET	次回HC
1	五十嵐寿一	49	51	100	34	66	24	7	五十嵐 力	52	63	115	36	79	38
2	小越 憲泰	39	41	80	12	68	9	8	齋藤 弘文	45	51	96	12	84	13
3	石橋 育於	55	51	106	34	72	32	9	山田 富義	55	55	110	26	84	28
4	高森 章仁	46	44	90	17	73	18	10	佐野 勝榮	54	51	105	18	87	19
5	松谷 昊吉	47	43	90	15	75	16	11	中村 和彦	54	44	98	11	87	12
6	熊倉 昌平	53	52	105	28	77	30	12	橘 直樹	65	58	123	26	87	28

去る11月8日、下田城カントリー倶楽部で、三条RCゴルフコンペが(12名参加)行われ、11月では珍しく素晴らしい青空で、風もなく気持ちよくゴルフを楽しんで来ました。  
 HDに恵まれ私が優勝してしまいました。  
 表彰式は、二洲楼さんで盛大に行われました。

五十嵐寿一

次週例会 11月28日 外部卓話 三条消防署 様

次々週例会 12月5日 通常例会「年次総会」

